令 和 7 年 11 月 10 日 体育・保健体育、健康、安全WG(第3回) 資 料 1 ー 2

中学校保健体育科(保健分野)の学習の成果と課題

札幌市における保健の授業を振り返って

札幌市立中央中学校 大井一雄

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進

- ・札幌市においては、教科等の目標及び内容を基に学習を構成し、育成を目指す三つの資質・能力をバランスよく育むことや、将来にわたって資質・能力を活用できるように各教科等の見方・考え方を働かせながら学ぶことを基盤としながら、「<u>自ら(自分で、自分たちで)課題を見付け、自ら学び、自ら問題を解決する資質・能力」を「学ぶ力」と定義</u>し、札幌市の子供に育みたい共通の資質・能力として学校教育の中核に位置付けている。
- ・「学ぶ力」の育成に向けた取組の柱の一つとして<u>「課題探究的な学習※」</u>を推進。

※自ら疑問や課題をもち、主体的に解決する学習と定義

- ○札幌市における「課題探究的な学習」推進のポイント
 - ①コンセプトは「学びのコントローラーをもっているのは子供自身」 子供一人一人の主体性を大切にした多様な学びの実現
 - ②「見通し、行動、振り返り」のサイクルを重視して単元を構成

見通し:子供が課題を自分ごととして捉え、学びの見通しを持てるような単元・題材の導入

行動:個別探究…子供それぞれが自己選択・自己決定しながら自らの学びを進める

協働探究…子供が他者を求め、対話によって思考を再構築する

振り返り:子供が自らの成長や学びの進捗を自覚できるようにする

			第3学年 単	元名 健康と環境	竟(8時間)	指導と評価の計	画 (簡易単元	構告図)				
要力、制能力、製造力、 では、また、大型の関係的には、人類の場合とおいて、 のは、、また、大型の機能がは、人がでは、大型の機能がは、人がでは、、では、自分では、、では、自分では、、では、自分では、、では、自分では、、では、自分では、、では、自分では、、では、自分では、、では、自分では、、、、、、、、、、		知識及び技能										
			健康と環境に関わる事象や						し、それらを伝え合うこと			
日本語の表現のでは、「大きないので												
### 1 2 2 3 またいでは、「大きないった」というでは、中では、10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1				児舎・判断・実現	主体的に学習に							
### 1. 物がよく変え、目標を対している課題があること、その報酬と呼吸であると思いている。	の 評 価	①身体には、環境の変化に対応した関節機能があり、一定の範囲内で環境の変化に適応する能力があること、また、体温を一定に保つ身体の適応能力には限界があること、その限界を超えると健康に重 ①気温や温度、明るさなど 大な影響が見られることから、気象情報の適切な利用が有効であることについて、理解したことを含ったり書いたりしている。										
日本の大学のできる。	準	は、物がよく見え、目が疲労しにくい至直範囲があること、その範囲は、学習や作業などの種類により異なることについて、理解したことを含ったり書いたりしている。 ③木は、人間の生命の維持や健康な生活と密接な関わりがあり重要な役割を果たしていること、飲料水の水質については一定の基準が設けられており、水道施設を設けて衛生的な水を確保していること、飲料本を選択している。 ②災害時の衛生環境の変化について、公共機・適主のに取り組み、健康を保持増・うとしている。 ④定内の二酸化炭素は、人体の呼吸作用や物質の燃焼により増加すること、そのため、室内の空気が汚れてきているという指標となること、定期的な換気は室内の二酸化炭素の濃度を衛生的に管理できること、空気中の一酸化炭素は、主に物質の不完全燃焼によって発生し、吸入すると一酸化炭素中毒を容易に起こし、人体に有害であることについて、理解したことを含ったり書いたりしている。 ⑤人間の生活に伴って生じたし尿やごみなどの廃棄物はその種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことについて、理解したことを含ったり書いたりしている。 ⑥人間の生活に伴って生じたし尿やごみなどの廃棄物はその種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことについて、理解したことを含ったり書いたりしている。 ⑥人間の生活に伴って生じたし尿やごみなどの廃棄物はその種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことについて、理解したことを含ったり書いたりしている。 ⑥人間の生活に伴って生じたし尿やごみなどの廃棄物はその種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことについて、理解したことを含ったり書いたりしている。 ⑥人間の生活に伴って生じたし尿やごみなどの廃棄物はその種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理されなければならないことについて、理解したことを含ったり書いたりしている。										
## つきとうかである。	時間	1	2	3	4			7	8			
### 1 1 2 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2			Chedelian cannot many					STREET STREET STREET	○環境問題についての課題を対解し、問題の解決に向けておかり、自然のに取り組みるとう。			
1		指導と評	平価の一	体化を図	図るため	に、健力	東と環境	意(8時	CHOCK THE THE			
の またの	学習	体はどのように変化するか	(前国の答え合わせ)	【課題を見付ける信動】	○英常斯木になって木が使えな	○東京から富士山が見える日数	の処理について表した文章を	[課題を見付ける活動]	影響を及ぼした例を挙げてみ			
■		「指導と	:評価の	計画(創	贸易单元	構造図)」を化	F成。	環境問題について、考え多角的 な視点で健康を捉えよう。			
一コングするのはなぜかき 考える。 一京に関する情報をとても、		選手がW杯前に高地でトレ	気象情報について知ろう	たのかを考える。	○水は生命維持や健康な生活と	※見える日数が増えたとい	ことを理解する。	震災が起きた際に、どのように	すことを過去の公客を例に			
するる。												
 ・ 差別に関応され、血中心でグロビンの働きが活性を行る。			274411-147 2 III III 2 2 2 17 1	77 0 0 00 0					○知っている環境問題を挙げて			
金化子の 通出側があることを理解する。 多風 漫画 漫画 一直 一直 一直 一直 一直 一直 一直 一		高地に順応させ、血中のへ	は晴れや雨の他に何があるか	だろうか。	○実験①利き水実験	京都の呼吸器疾患の患者			みよう。			
通応能力について知ろう		モグロビンの働きが活性	を確認する。	○気温、湿度、気流には至直範	A名水 B学校の水道水	は減っているのか?	影響を及ぼすことを理解す	遊の中で分担した衛生環境	○何故、そのような環境問題が			
○人には環境の変化への適応 能力があることを優新する。 ○ニューヨータの形だき散の グラフをみて、その原以について現象する。 ○人間が優別について、書き・ 第さそれぞれ気温を襲べる。 (Google) ○重り返り 書や時、悪い時それぞれどのようたと思い出しなが。 シュルのアクシートに書き出す。 全種の対策ともの集めが表しまします。 ・大の方と、で使にどうないた。 ・大の方と、でのでは、これでは、日頃からどんな対策が、現場について現象する。 ・大の方と、で使にどうないた。 ・大の方と、これでは、日頃からどんな対策が、現場について現象する。 ・ 「全様の変化を行えていた。 ・大の方と、これでは、日頃からどんな対策が、現場について現象する。 ・ 「全様の変化を行えていた。 ・ 「会が表した、これでは、日頃からどんな対策が、現場について現象する。 ・ 「会が表しているもか、今までや ってきたことを思い出しなが、を与すると、のによ、日間であるとな対象、を経由するのが関係できない。 ・ 「全様の方と、これでは、日頃からどんな対策が、変化を受け、大の多くは、表しい、の意見を出す。 ・ 「会が表している」とも思い出しなが、を与うなが表していた。 ・ 「会が表している」とも思い出しなが、を与うなが表していた。 ・ 「会が表している」とも思いまで、これであるとは、表しい。 ・ 「会が表している」とも思いまで、これでいる」とも思する。 ・ 「会が表している」とも思する。 ・ 「会がないる」とも思する。 ・ 「会がないる」とも思する。 ・ 「会がないる」とも思する。 ・ 「会がないる」とも思する。 ・ 「会がないる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」 ・ 「会がないる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」 ・ 「会がないる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」 ・ 「会がないる」は、また、このの条はは、のの他にどんな影響があるか。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とを理がする。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」 ・ 「会がないる」は、また、このの条はは、のの他にどんな影響があるか。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とを理がする。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とを理がする。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とを理がする。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とを理がする。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理がまる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とは、表しいいる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とは、表しいいる。 ・ 「会がないる」は、表しい、とな理が、とも理がする。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とも理が、をしていることを理が、といる。 ・ 「会がは、ないる」は、表しいいる」とは、表しいいる。 ・ 「会がは、ないる」は、表しいる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる」とは、表しいいる。 ・ 「会がは、ないる」は、表しいる。 ・ 「会がは、ないる」は、表しいる。 ・ 「会がは、ないる」とは、表しいいる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる。 ・ 「会がないる」は、表しいいる。 ・ 「会がないる」は、表しいの。 ・ 「会がは、ないる」は、表しいないる。 ・ 「会がは、ないる」は、ないる。 ・ 「会がは、ないる」は、ないる。 ・ 「会がは、ないる」は、ないる。 ・ 「会がないる」は、ないる。 ・ 「会がないる		化する	気温、湿度、風速、降水確率	囲があることを理解する。	それぞれを飲み、味をみてどっ	○見える日数は増え、患者は増	8.	の変化について健康課題や	発生しているのか大気汚り			
### (日本の) おような特徴があるかを考える とうな特徴があるかを考える と関係の との との との との との との との		適応能力について知ろう	○運動中の熱中症と気温・湿度	実験①明るさの実験	ちがどっちかを予想する。	えている理由について考え	○かつては、農業に使われてい	対応方法を考えスライドを	を元に考える。			
□ニューヨータの死亡音数の グラフをみて、その原因につ いて考え、運が扱うの限界について、書き・ 瀬さそれれ気痕を撰べる。 (Cocycle) 回服り返り 多いたきるか。今までや ってきたことを思い出しなが をからかきないた。 つな対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をからからとんな対策が をを担いてきるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見えるがいた。 のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが関係者とのようにはとのようにしたらよ のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが関係者とのようにはとのようにしたらよ のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが多が現また。 のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが関係者とのようにしたらよ のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが多が現まる。 のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが多が現まる。 のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見なが多が現まる。 のない対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが をが見ながらかけ着とその場の対策に からの情報においる生徒 解する。 のとには必めみ様において変 があるか。 のとには必な分響があるか。 のとには必なが確認する。 のとには必なが確認する。 のとには必な分響があるか。 のであったとを関係する。 のとには必な分響があるか。 のとには必なが確認する。 のであったとを関係する。 のであったとを関係する。 のとには必な分響があるか。 のとには必なが関係がある。 のとには必なが関係がある。 のとになんな影響があるか。 のとになるな数で できるたととを照する。 のとになんな影響があるか。 などのくらいの程度で空気の入 れ替えを行うか子級で話し合う。 のとになんな影響があるか。 は対している生徒 原士是交換をする。 の必定とに対する。 のとには必なが関係がある。 のとになんな影響があるか。 なが見を照する。 のとになんな影響があるか。 なが見を照する。 のとになんな影響があるか。 は対している生徒 原士是交換をする。 の必定とで対する。 の必定とは対する。 の必定とに対する。 の他にどんな影響があるか。 ながあるかとなるな数であるとは後気がある。 の他にどんな影響があるか。 ながあるないたが、を持まです。 のとになんなが関する。 のとになんなが関する。 のとになんなが関する。 のとになんな影響があるか。 なが見るないた。 のが見を開する。 のとに対すためには後気がある。 のとになんな影響があるか。 なが見るないた。 のが見を開する。 の必定とに対するので表れている生徒 解析する。 の必定とに対する。 の必定とに対する。 のとに対している生徒 原士是の実験があるか。 なが見るないた。 のが見るないたがあるとと関係であるとと関係する。 のの必定に対している生徒 解析する。 のがあるはとななな数でであるとと関係がある。 のとに気がある。 のとになんな数であるとは表がある。 のとになんな数であるとと関係する。 のとになんな数であるとと関係する。 のとになんな数であるとは表がある。 のといれるとと関係する。 のとになんな数であるとと対象がある。 のとになんな数であるとはなる数な を提出するのであるとはなる数であるとはなる数であるとはなる数であるとはなる。 のといるとはなるながなる。 のといるとはないるはないなるはないなるはないなる。 のといるとはないなるはないなるはないなる。 のといるとはないるはないないないないないないないないないないないないないないないないないな		○人には環境の変化への適応	の関係のグラフをみて、どの	教室の電気を消す、カーテン	(JAMboard に予想を記入する)	ō.	たし尿を今ではどのように処	作成する。	○活動『パーム治と環境問題』			
グラフをみて、その原因について考え、適な能力の単常について表す。 ○人間の保育について、書き・書きそれぞれ気温を調べる。 (Google) ○優り返り ● おり から 大きでできるか、今まででってきたことを思わましたのような対策ができるか、今まででってきたことを思い出しなが。 「他の対策ができるか、今まででってきたことを思い出しなが。 「他の対策ができるか、今まででってきたことを思い出しなが。 「など同が変更したのようには必要があるか考える。 「会と同様を目の天気を予想し、日本からどんな対策が、必要かあるか考える。」 「本の対域ができるか、今まででってきたことを思い出しなが。 「など同が変更日の天気を予想し、「大きリームに天気予想を目のアス気を予想し、アメリカームに天気予想を「大きリームに天気予想を」」 「本の対域を目の天気を予想し、アメリカーに下書き出す。」 「本の対域を日の天気を予想し、アメリカーの主意を表現、アライン・「大きの対域を日本の対域に対していて対策を表し、ことを見いましたのようにはないた。」 「本の対域ができるか、今まででってきたことを思わて美えが、アンタンートに書き出す。」 「本の対域を日の天気を予想し、アメリカーの主意を表現、アスターの対策に 会を出するのの理解する。」 「全人同様を日の天気を予想し、ことを理解する。」 「企業の変更 を経由するのの理解する。」 「企業の表現 は、日本のようとの関係としたのというないの異なるを観力で完まった。」 「企業の変更 なたのにはどのようにしたらよい、また、自名で雨 木を安全に飲むためにはどうす ためにはどのようにしたらよい、久臓、明る さの視点が日のよう。 「会」の変更 「会」の変更 「会」の対域としてどのような ことが大切かを考える。 「企業の数」とは、日本の対域としてどのような ことが大切かを考える。 「会」の変更 「会」の表」の表 「会」の表」の表 「会」の 「会」の 「会」の 「会」の 「会」の 「会」の 「会」の 「会」の			ような特徴があるかを考える						①6・7人グループでそれ			
いて考え、適応能力の限界に ついて理解する。 ○人間の経界について、書き・ 業える ○極り返り 器・神・薬・神・神・神・神・神・れぞれどのような対象ができるか。今までも一ったを思い出しながもファッシートに書き出す。 ○女の対象ができるか。今までも一ったとを思い出しながもファッシートに書き出す。 「会の回検集日のアスを予想としたの集別の対策とその場の対策に を変かるの対策とその場の対策に を変かるの対策とその場の対策に を変かるの機能を与えるとして検索があるか考える。 「なの回検集日のアスを予想としたのような対象ができるか。今までも「でストリームに天気を予想と」」 「本者の対策とその場の対策に を変かるの機能を与っと良くするから、また。自宅で指して、変換・アンシートに書き出す。 「会の回検集日のアスを予想と」」 「本者の対策とその場の対策に を変かるの対策とその場の対策に を変かるの機能を与っと良くする。 「会の回検集日のアスを予想と」」 「本者の対策とその場の対策に を変かるの機能を与っと良くする。 「会の回検集日のアスを予想と」」 「本者の対策とその場の対策に を変かるの機能を与っと良くする。 「必要があるか考える。」 「本者の対策とその場の対策に を変かるの表表とした。」 「本者の対策とその場の対策に を表して、ことを見いている主義としたの表現であるか、 な変や家の機能を与っと良くする。 「必要が表ができるか。今までも、 を表出するのの理解する。 「必要があるか考える。」 「全国の表を予しました。」 「会の回検をもっと良くする。」 「必要が表が、ことを理解する。 「必要があるか、 「環境関係・地分場の容 は様が・地分場の容 は後が・必分場の なたにどんが影響があるか、 「環境関係・地分場の字 なたのよいは検文が、ことが、力が多で話した。 「会を出するのの地にどんが影響があるか、 「環境関係・地分場の字 なんのと呼ばに を表したうないの観度で変気の入 、 私者を行うか学被で話した。 「会とのできる人が一で 交流する。(google で調べて 交流する。(一般を対する) 「検別の返り なた。(反の目をでする 取組 (キャンペーン)を考えてリークシートに書き出す。 「ともうない、また。自宅で指す。」 「他検」・地分場の言な、「なたの表」」 「他検」を表して考える人が一で 交流する。(Google で調べて 交流する。(Google で調べて 交流する。(Google で調べて 交流する。(Google で調べて 交流する。(Google で調べて 交流する。(全種力を設しまるに流める。) 「他検」を表して考える」 「他検」・地が関節をあるか、 「最かにどんが関節、を表しれぞれどのような」」 「他検」・地が関節を表した。 「会表の対象を手をしまりなう。」 「他検」・地が関節にも、 で表していてお変 は、 で表したの表しに述るが、 でたりは、 で表していてお変 は、 で表したの表し、 で表したの表していてもある。 「会表したの表し、 で表して表していてもまる。 「最かの表してというな」」 「他検に知るない、 では、 では、 では、 では、 で表したの表し、 で表したの表し、 で表したの表し、 で表したの表し、 で表したの表し、 で表して表し、 で表して表している。 「を表したの表しな、 で表して表し、 で表したの表し、 で表したの表し、 で表して表して表し、 で表して表して表します。 「表したの表し、 で表して表して表し、 で表して表し、 で表して表して表して表して表して表して表し、 で表して表して表して表して表し、 で表して表し、 で表して表して表して表し、 で表して表して表して表して表して表して表し、 で表して表して表して表し、 で表して表し、 で表して表して表して表し、 で表して表して表して表して表して表して表して表して表して表し、 で表して表して表して表して表して表して表して表して表して表して表して表して表して表												
ついて理解する。 ○人間の保存について、書き・ 意されぞれ気温を調べる。 (Google) ○歴り返り 善・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
○人間の優界について、書き・ 第さそれぞれ気温を調べる。 (Google) いて考え、予防方法について 考える の明るきの至遠範囲について理 解する。 ○正義顧恵を超えたり、足りな かったりすると、心や体にど 人な影響があるか考える。 ○単り返り 添世身であるとを理解する。 ○正義顧恵を超えたり、足りな かったりすると、心や体にど 人な影響があるか考える。 ○型り返り ○正義題面を超えたり、足りな かったりすると、心や体にど 人な影響があるか考える。 ○型り返り 変であることを理解する。 ○型のよいの種度で空気の入 、計費えを行うか字級で断し合 う。 ②握り返り ○ごみが確えるととで健康被害 の他にどんな魅力あるか、 環境関盟 (機力・処分傷の容 量)と絡めて考えがループで 交流する。(google で調べて 交流する。(google で調べて 交流する。)の差と出す。 ○一般り返り ○独り返り ・ 検責を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を紹介を												
# 5 それぞれ気温を調べる。 (Google) (D振り返り 多い時、乗い時それぞれどのような対策ができるか。今生でやってきたことを思い出しなが、 ので見からどんな対策が のできたれぞれワークシートに書き出す。												
(Google)									②グループで對論し、バー			
○振り返り 暑い時、寒い時それぞれどのような対処ができるか。今までやってきたことを思い出しながもワークシートに書き出す。 会次回枝楽目の天気を予想してストリームに天気予想をしませたい。 かったりすると、心や体にどの表別策があるか考える。 ○振り返り 数定や家の環境をもっと良くするためにはどのようにしたらよいか。気温、湿度、気流、明るとの視点から、学級で話し合う。 ○極り返り 数定や家の環境をもっと良くするためにはどのようにしたらよいか。気温、湿度、気流、明るとの視点から、学級で話し合う。 ○後の大きで気がためにはどうする。 会別によります。 ○後の大きのが理解する。 の他にどんな影響があるか、 環境問題(焼却・処分場の容 を変する。(家の家員をである)。 本を安全に飲むためにはどうする。 の後の変しとしてどのような を変する。(家の家員をである)。 の後り返り を変する。(家の家員をである。 の後り返り を変する。(家の家員をである。) 「個り返り」 の他にどんな影響があるか、 環境問題・健康問題についてお互の表別で表してどのような。「個別をひとしてどのような の後の変しとしてどのような の他にどんな影響があるか、 な変する。(家の家員をである。 の後り返り の他にどんな影響があるか、 環境問題・健康問題について学習したもまいか。気温、湿度、気流、明るとから、実践で話し合う。 ○振り返り の後り返り を変する。(などもの家員をである。 の後り返り の他にどんな影響があるか、 な変する。(家の家員をである。 の後り返り の表別をとしてどのような。ことが大切かを考える。 ことが大切かを考える。 本を安全に飲むためにはどうする。 に記入する。 類のままで見ると、である。 の表別をとしてどのような。 ことをワークシートに書き出す。 ○後り返り のシートに書き出す。 ○本とな体でできる取組 (キャンペーン)を考える。 ことが大切かを考える。 ことが大切かを考える。 類と記するとである。 の表別をとしてどのような。 ② ② ② ② ②			70.9	-1					油田の建設への養成か反対			
書い時、寒い時それぞれどのよ うな対処ができるか。今までや ってきたことを思い出しなが らワークシートに書き出す。 一位大阪授業日の天気を予想し、 一学げるよう投売する。」 一学校で話し合う。 一般り返り 一般的はとしてどのような 一般り返り 一般的はとしてどのような 一般的はとしてどのような 一般り返り 一般的はとしてどのような 一般的はとしてどのような 一般り返り 一般的はとしてどのような 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的はとしてどのより 一般的な視点を使用で表する。 一般的な視点を使用を表する。 一般的な視点を使用を発力を使用を表する。 一般的な視点を使用を表する。 一般的な視点を発力を使用できる。 一般的な視点を行りまする。 一般的な視点を使用できる。 一般的な視点を使用できる。 一般的な視点を使用できる。 一般的な視点を行りの 一般的な視点を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を発力を			○振り返り									
うな対処ができるか。今までやってきたことを思い出しなが												
5ワークシートに書き出す。		うな対処ができるか。今までや	めには、日頃からどんな対策が									
☆次回授業日の天気を予想し、 てストリームに天気予想を ・受けて考えさせたい。 いか。気温、程度、気液、明る さの視点から、学級で話し合う。 水を安全に飲むためにはどうす ればよいか、ワークシートに書き出す。 換気の重要性について学習し ことをワークシートに書き出す。 ○服り返り 個人と社会全体でできる取組 (キャンペーン)を考えてワークシートに書き出す。 ・災害の対応としてどのような ことが大切かを考える。 たことを Google ドキュ に記入する。 知 ① ② ③ ④ ⑤ ② ○		ってきたことを思い出しなが	必要かそれぞれワークシートに	数室や家の環境をもっと良くす	た際に備え、どのような準備を		交流する。(google で調べて	い質問をし、さらに深める。	国際的な視点及び自分の生活と			
イストリームに天気予想を 分けて考えさせたい。 さの視点から、学級で話し合う。 ればよいか、ワークシートに書き出す。 個人と社会全体でできる取組 (キャンペーン)を考えてワークシートに書き出す。 ことが大切かを考える。 に記入する。 知 ① ② ③ ④ ⑤ 型 ① ② ② ②							交流)	○振り返り	照らし合わせて感じたこと考え			
## まままでは、							○振り返り	災害の対応としてどのような	たことを Google ドキュメント			
クシートに書き出す。 知 ① ② ③ ④ ⑤ 思 ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②			分けて考えさせたい。	さの視点から、学級で話し合う。	ればよいか、ワークシートに書	ことをワークシートに書き出	個人と社会全体でできる取組	ことが大切かを考える。	に記入する。			
10 © 3 0 5 B 0 0		- 差げるよう批示する。			き出す。	す。						
E				-								
		(D.		(3)	(4)	(2)	(5)				
	8			Ψ				40	(1)			

		the a Hit he	W = 2	14 (o nt 99)	Alcohol artmodil	T /M = W =	Life Sale Prints	
L		第3学年	単元名 健康と環		指導と評価の計		構造図)	
w=.	知識及び技能	身体の環境に対する適 健康と環境に関わる事	応能力・至適範囲、飲料水や空気	【の衛生的管理、生活に伴う廃】	動物の衛生的管理などの健康と ルズの原も高めたりナストリ	環境について、理解す		
単元の 日標	思考力、判断力、表現力等	ができるようにす		所寺のリハクを軽減したり、	主信の真を向めたりすること	なこと医連門りてか	学んだる	ァレた
	学びに向かう力、人間性等	健康と環境に		♥に自主的に取り継ぎ			子んにも	-c
単					飲料水			
カの評			気象情報		欧州小			-
舞	①身体には、環境の変化に対応し	C. L. C. BARNEL DOCUMENT	NVX III TIN	また、体温		Eたると健	活用し	
価	大な影響が見られることから、 ②温度	には、人間が活動して		とり書いたりし と、体温を容易に一。	空気	視作業を行	7 13 0	
規		- 王道範囲があること		により異なることについて、	エスい		田土	业门 沙仁
	身体の	接な関わりがあ	り重要な役割を果たしていること、飲	料水の水質については一定の基準		・雇生的な水を確保して	思考・	判断
7	オ仲の	て模倣し、	管理されていることについて、理解し 着加すること、そのため、宿内の恋気が	たことを言ったり書いたりしている S汚れてきているという指揮となる)	。 と、定期的な権気は宝内の二酸化)	が裏の適度を衛生的に管理		1361
		名全燃焼に	よって発生し	21: 据こし、人体に有害で	あることについて	つったり書いたりしている。	5) A7 8 Hz	IL, NA
	調節機能	棄物はその	保護に印	よれなければなら	ないこ	たりしている。		者と話し
	ם אאן יום ניום		快適	な	し尿		合った。フークシートなどに製	速したり
10.00		2		.0			7	8
B	○気温の変化に対する適応能	○任金情報の利用、熟申前	I I I I	150		寄生的 体	○震災時の環境の変化とそれに	○環境問題についての課題を理
	力とその限界について理解	防等について、理解でき	TE IE	. + t &.	ごみ	1618	伴う健康課題について考え、	解し、問題の解決に向けて探
標	できるようにする。	うにする。	,,,,,		_ 0,		解決策を選択したり他者に伝	求し自主的に取り組もうとす
			し解決。。 うことができるようにする。				え合ったり、筋道を立てて伝 え合うことができる。	8.
	○「暑い」「寒い」と感じた時に	今日の天気の確認	快適な環境について考えよう	飲料水について知ろう	空気の汚れについて知ろう	○19 世紀の2つの都市のご3	災害と環境について考えよう	○環境問題によって、健康に悪
学習	体はどのように変化するか	(前回の答え合わせ)	【課題を見付ける活動】	○突然断水になって水が使えな		の処理について表した文章を	【課題を見付ける活動】	影響を及ぼした例を挙げてみ
	考える。	○宿題の天気予報をするた	あに 教室の学習環境の快適さについ	くなったら家庭でどんな困っ	の経年変化について、近年は	読み、イギリス、アメリカ、	○震災の際にどんな健康問題が	よう。
o o	暑い時は汗をかく	0.000		产用4.	どのように変化しているかを	日本どこの国かを予想する。	発生したか。(事前調査)。	景境問題について、考え多角的
流れ	・窓い時は真印。				(Coogle スライド	 19世紀までの日本は欧米証 	○健康問題が発生した理由につ	な視点で健康を捉えよう。
	五岁	5年田1-	一明ねった		* #	国と比較して清潔だった ことを理解する。	いて考える。 震災が起きた際に、どのように	○環境汚染は健康に影響を及ぼ すことを過去の公害を何に
	王』	可車以出は	に関わる原	【則】ソベベ	1 T	ごみの処理について知ろう	環境の変化に対処したらよいだ	理解する。
						ごみを放置すると自然	ろうか。	○知っている環境問題を挙げて
	耳は	- 羽2:22:25	引した知識	を佃人仕	:注	染され、健康にも別	○調べ学習	みよう。
	坐		すしんとと	この同ソノユ	-/	はすことを理解す	斑の中で分担した衛生環境	D何故、そのような環境問題が
	1. B			====+ A	, =	ては、鼻楽に使われてい	の変化について健康課題や 対応方法を考えスライドを	発生しているのか大気汚染 を元に考える。
	<u> </u>	引車付げ	けて自他の)課題を争	.	たし尿を今ではどのように対	作成する。	D活動『パーム油と環境問題』
		V~= J 1	HIDV	אוועם בייווען	w化炭	理しているかを考え、話しる	・キーワード	①6・7人グループでそれぞ
	O=a-B-y-				上によって室内の空気	Ď.	水、空気、避難所、し尿、ごみ	れ与えられた役割を演じて
	グラフをみて、その原因につ	AUD A THE OWNER OF THE OWNER OW	01/2	リー な木を供給するための処理に	が汚れると健康に害が及ぶこ	○し尿やごみを衛生的に処理するための仕組みを終める。	(災害時に活用すべき公共機関	課題の解決に向けて話し合
	いて考え、適応能力の限界に ついて理解する。	おける死亡のグラフから 以上の死亡数が多い理由		り な水を挟起するための処理に ついて理解する	とを理解する。 ○建物の気密性が高まっている	るための仕組みや流れを整理 する。また、ごみの多くは#	からの情報について整理する) 〇交流	う。 ※「環境」と「健康」の視点
	○人間の限界について、暑さ・	いて考え、子供おから			○ 単年の大田住が南京りている 第年的な室内	終的には処分場に埋め立ても	同じ内容を調べている生徒	を大切にする。
	寒さそれぞれ気温を調べる。	4				れていることを理解する。	同士意見交換をする。	②グループで對論し、バーム
	(Google)		- ATTAL	TT- 10 4-7 -	Andre ——	#4ることで健康披養	○発表	油田の建設への養成か反対
	○振り返り暑い時、寒い砂	理提	夏の解決に	出りと出入	、健康	************************************	4人グループでそれぞれ調べた内容を振内で発表する。	かの意見を出す。 ○顧り返り
	うな対処がで	DATE NO.	シンロナルくし	コス ノ 小口 リン	A INTERIOR	デープラ	発表した内容についてお互	型線形類・健康課題について、
	ってきたこと	+1	口杆带件	トフナン	F 755+17	₹₩ /\$₹	い質問をし、さらに深める。	国際的な拠点及び自分の生活と
	らワークシート	21	呆持増進す	の方法で	と洪打		○振り返り	照らし合わせて感じたこと考え
	☆次回授業日の天気。		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	O , 5 , 12 ,				
	てストリームに天気予想を、 挙げるよう指示する。					、こ社会全体でできる取組 (キャンペーン)を考えてワー	ことが大切かを考える。	こ記入する。
	CE03062B00151)					クシートに書き出す。		
知	(D	2	3	4	(5)		
思			0				(2)	0
- 8								U U

ゴミ問題

上水道・飲み水

下水道・トイレ

発問:「<u>震災時</u>にはどんな健康問題が発生するかな?」

避難所で の生活

空気

ライフ ライン の遮断

避難所生活

食べ物

お風呂

衛生環境 の悪化

ごみ、 し尿処理

情報 不足

水や 食料不足

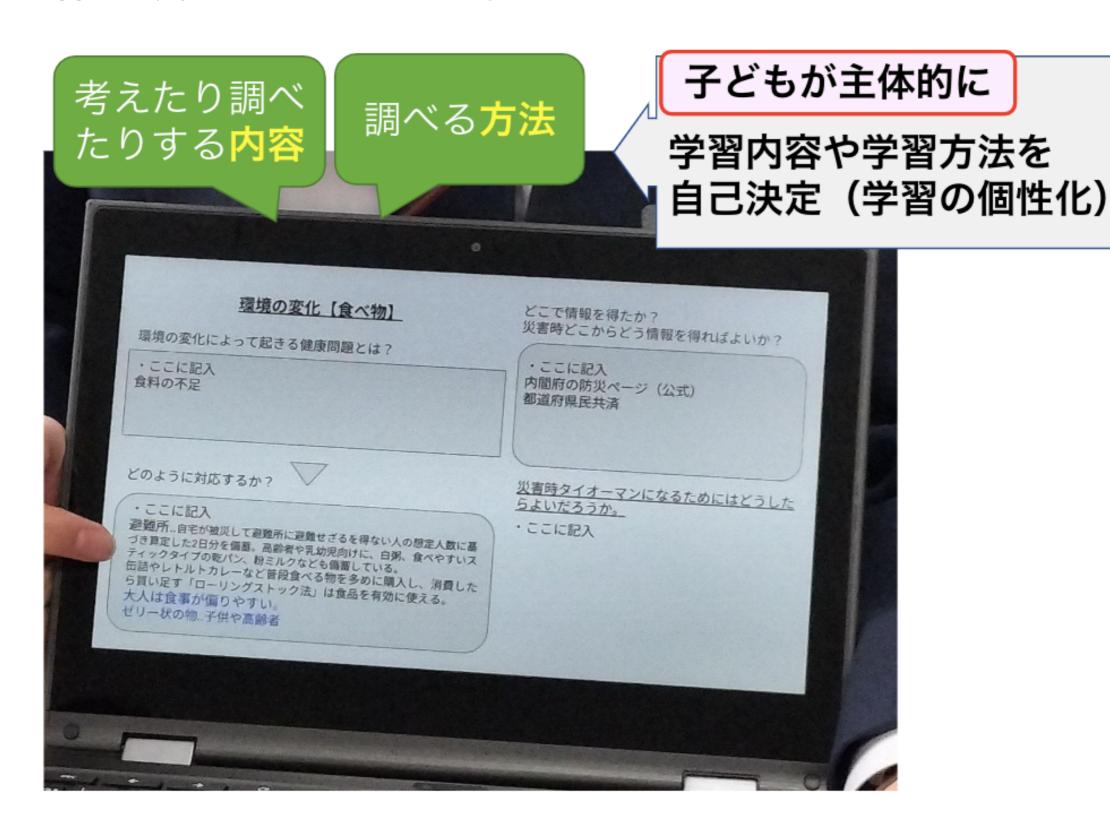
集団で の生活

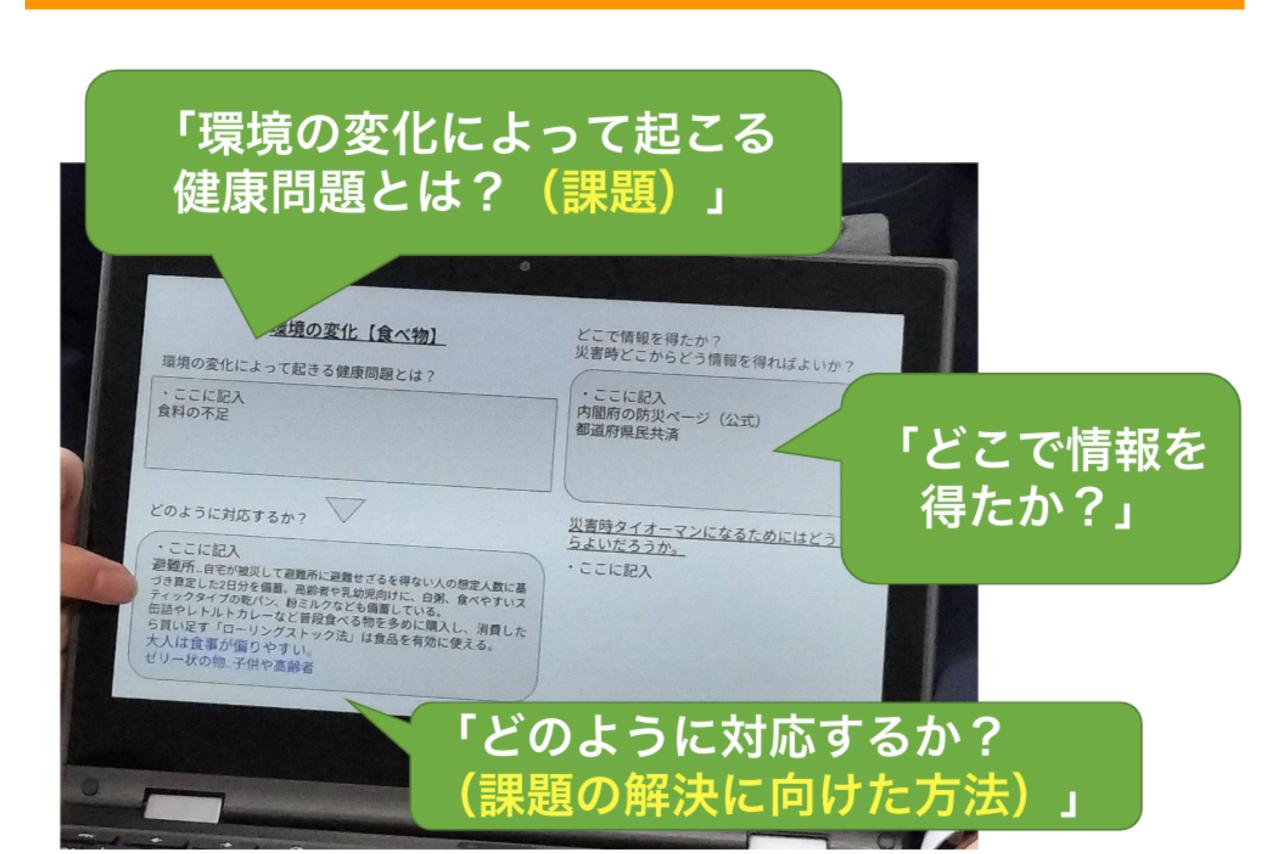
感染症の 拡大

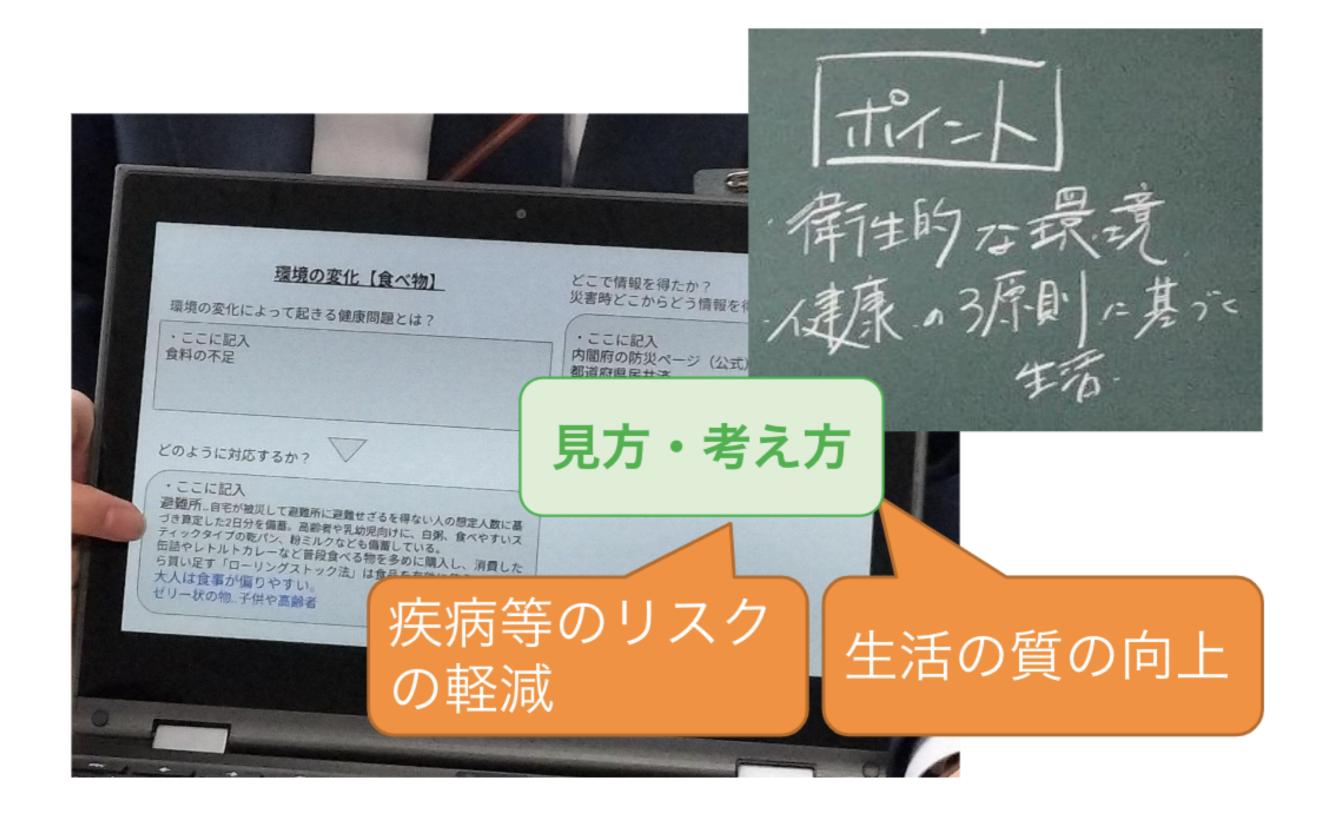
課題 発見 震災が起きた際、どのように環境の変化に 対処したらよいだろうか?

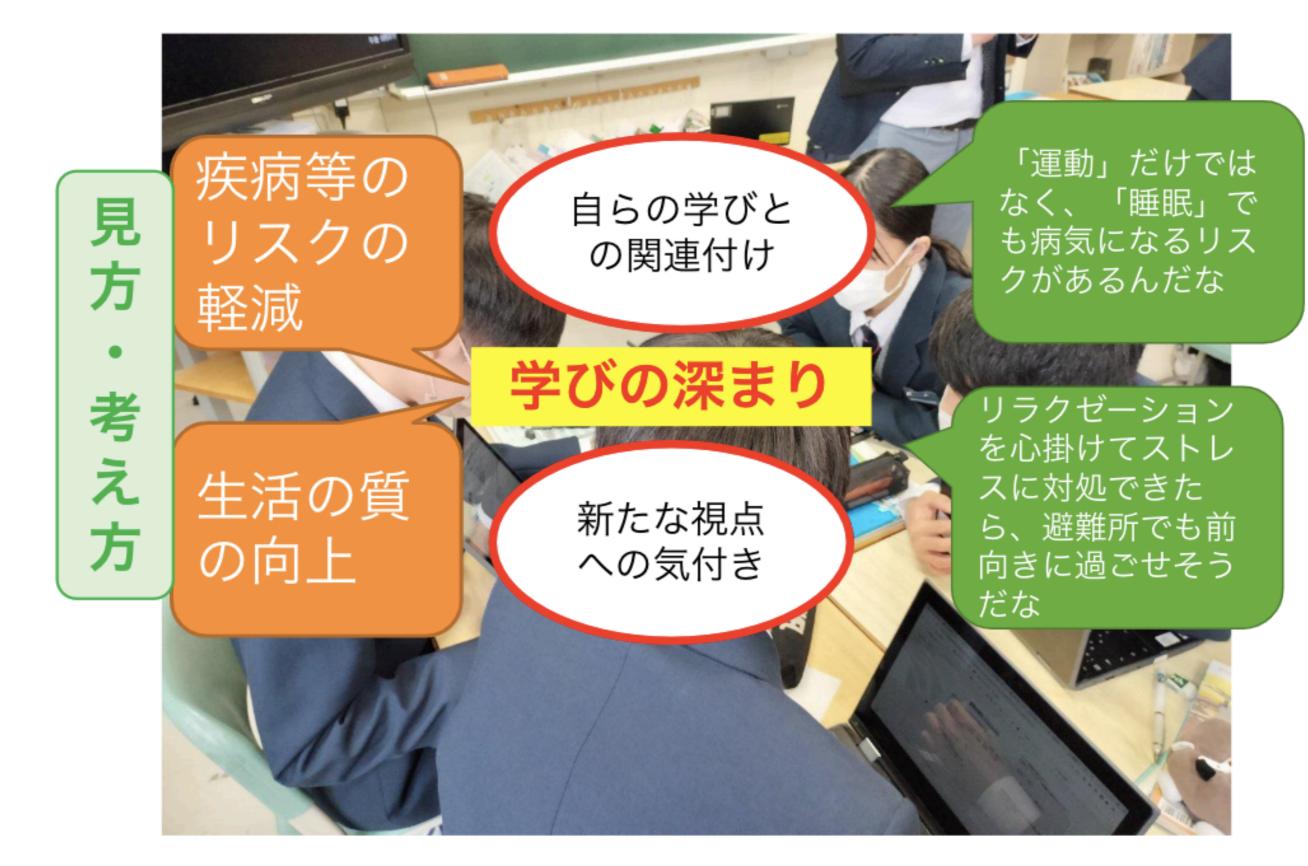
ストレス

各自が異なるテーマについて調べ、まとめる → グループ内で共有









授業改善の取組における成果と課題

○成果

- ・指導と評価の一体化に向けた「指導と評価の計画」の理解が徐々に進んできた。
 - ① 1 単位時間だけではなく、単元や題材など内容や時間のまとまりの中で3つの 資質・能力をバランスよく育む学習をデザインすること
 - ②子供の知的好奇心等が膨らむような単元の導入や、子供が自らの成長や学びの 進捗を自覚できるようにする振り返りの方法を工夫すること
 - ③個人生活における健康・安全に関する内容について「より科学的に」理解することを促す資料を活用することなどについては教師の意識が向上してきた。

△課題

- ・学びの深まりの鍵となる「保健の見方・考え方」を働かせながら、健康についての自他の課題を発見し、その合理的な解決のための活動の充実を図ることについては道半ば。
 - ①見方・考え方における<u>「健康や安全に関する原則や概念」に関する教師の理解</u> <u>に課題</u>。(解説における「原則」や「概念」の読み取りが難しい)
 - ②学んだ知識を活用して思考・判断・表現する学習の充実が必要。
 - →習得した知識を<u>個人生活と関連付けて</u>、子供が健康についての<u>課題を自ら発見し、課題解決に取り組み、健康を保持増進する方法を選択するといった学習過程と指導方法のさらなる工夫が必要。</u>

カリキュラムマネジメントの視点からの成果と課題

○成果

- ・保健・安全教育の充実に向けて人的・物的資源の活用が図られている。 保健体育科(保健分野)と特別活動(学級活動、学校行事)、特別の教科 道徳 などとの関連を図った指導において札幌市が展開する事業を活用することが可能。
 - 例 ①がん教育 がん経験者の講師派遣事業(保健福祉局)
 - ②性に関する指導 産婦人科医師、助産師、保健師の講師派遣事業(教育委員会、保健福祉局)
 - ③薬物乱用の防止に係る指導 非行防止教室などの講師派遣事業(警察等)
 - ④心肺蘇生法等の応急手当てに関する技能の指導 蘇生訓練人形やAEDトレーナー等の貸出事業(消防局)
 - ⑤防災教育 デジタル教材の作成・配布(危機管理局)

△課題

- ・教科横断的視点に立った各教科等の関連を図った指導 保健分野で学んだことを体育分野や各教科等の学習と結びつけて理解を深める計画 的、効果的な指導に工夫が必要。
- ・学習評価の充実 子供の資質・能力の育成につなげる、教師の指導の改善に生かす意識の向上。